



「平成 28 年度 保育セミナー」報告書



【期 日】平成29年2月5日(日)

【会 場】佐嘉神社記念館

【主 催】佐賀県保育会

【参加者数】126名

【内 容】

あいさつ 13:00~13:30

指山 健次郎 氏(佐賀県保育会会長)



研修① 13:30~16:00

「マジックと音楽と絵本の保育講座

~こどもの世界を彩る3つの魔法~」

講師 大友 剛 氏 (マジシャン・ピアニスト・翻訳家)









研修①「マジックと音楽と絵本の保育講座 ~こどもの世界を彩る3つの魔法~」 講師 大友 剛 氏(マジシャン・ピアニスト・翻訳家)

○マジックショー

- ・不思議な事が起こるマジック
- 錯覚マジック
- 封筒マジック
- 大人のマジック



普段見られない現象に子どもたちが驚き、マジックで子どもたちとのコミュニケーションが円滑 になる。











- ・ピアニカ2台同時(バルニカ)演奏
 - ・ピアニカ・ピアノ同時プレイ
 - ・あそびうた ベートーベン「運命」手遊び

音楽は楽しい、音楽の中で色々な表現ができるということが重要。保育士がやらなくてはいけないことは、ピアノを上手に弾くことではなく、子どもたちがいかに楽しく、いかに自然に気持ちよく歌えるかが重要。





○絵本

- 「さわってごらん ふしぎなふしぎなまほうの木」アクションを加えた参加型絵本
- 「ねこのピート だいすきなしろいくつ」 かけあいとうたの絵本

○人間ジュークボックス

ピアノ演奏リクエスト





(効果及び評価)

マジックは子どもたちとのコミュニケーションツールとして有効的であり、すぐに実践できるマジックを学んだ。マジックの他にクラシックの名曲に合わせたあそびうたや、絵本の読み聞かせもすぐに保育に取り入れ、活かせる内容で参加者もいきいきと研修を楽しんでいた。子どもたちに向き合える保育をしていきたいと改めて感じた。

(文責:ひよ子保育園かみみね 水尾奈津美)

